

Joyful Male Chorus(JMC)
合唱団『男声合唱を楽しむ会』

第10回サロ ン コンサート



夏合宿にて 2015年8月1日～2日 於:大府市 おおぶ文化の杜、勤労文化会館

指 揮 : 向川原 慎一
ピ ア ノ : はやせ ようこ
司 会 : 伊藤 春雄
賛助出演 : 混声合唱団レ・マーニ有志
JMC サポーターズ
V.O.C(コスモ合唱団)

2015年10月18日(日)
開場 14:00 開演 14:30
名古屋市芸術創造センター

主催 合唱団『男声合唱を楽しむ会』
<http://www.tanosimu-dg.org/>

ごあいさつ



会長 大嶋 順治

本日は合唱団「男声合唱を楽しむ会」第10回サロンコンサートにご来場いただき、誠にありがとうございます。10回と言う節目のコンサートを迎える事が出来ましたのも、ご指導・ご支援して下さる皆様方のお蔭と感謝しています。これからも日々研鑽し、合唱をより楽しもうと思ひます。

私は今年1月に前会長の藤野から引継ぎました。ところが1月以降、ベースのパートリーダーの逝去に始まり、次々とメンバーの病気入院があり、創立来経験した事のない辛く・悲しい状況となりました。健康の大切さを痛感しています。創立12周年ですが、ここ数年、会員が増え40名を超えるまでになりました。そして多様な人材が集まり新たな力となって、会発展の原動力として芽生えて来ています。

新しい取り組み：当会では、従来から練習日の始めに、指揮者の向川原さんによる基本的な発声練習や更にはパート毎の指導も行ってきましたが、次へのステップを目指し、今年度から向河原さんに音楽監督に就任していただき、音楽的な方向性を展望しつつ、演奏レベルの向上を図り、演奏に関する一切の責任を負ってもらう事にしました。そして、音楽監督のもと会員による「音楽スタッフ会議」を立ち上げ、「練習企画室」や「合唱相談室」など5つの部門を設け、それぞれ役割を分担しました。早速、練習の方法を変更したり、希望者による個人的な音取り確認を行うなど、新しい取り組みを始めました。このような取り組みにより会員一人ひとりが進化・成長することで、さらに素晴らしい音楽が出来て行くのではと楽しみです。

本日の演奏について：さて、今年のステージでは「日本の民謡集」と「合唱で聴くオペラ名曲集」と言う当会では初めてのジャンルを演奏します。オペラ名曲集は、ベートーヴェン・モーツァルトと言った有名な作曲家による曲を、向川原さんに編曲していただき、はやせさんのピアノで歌いますのでご期待下さい。また、第2ステージでは、「10」に因んだ曲を取り上げます。どこが「10」に因んでいるかお楽しみ下さい。

当会はコンサートで、ここ5回ほど女声に参加していただき、女声合唱と混声合唱を組み入れています。昨年と同じく混声合唱団「レ・マーニ」の有志、JMCサポーターズの皆様、そして新しくV. O. C (コスモ合唱団)の女声・男声の方々に参加していただきました。

最後になりましたが、去年は熱田文化小劇場で定員352席が満席となり、40名以上の方の入場をお断りすると言う状況になりました。そこで、今年はここ芸術創造センターに会場を移しましたので、どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

あゆみ

男声合唱を楽しむ会は、かつて職場などで経験した合唱の楽しさをもう一度味わおうと、2003年(平成15年)に結成され、2005年の「愛知万博・おまつり広場」で初めて公演を行いました。

初心者からベテランまでの幅広い年齢層による一般の男声合唱同好会として、月2回の練習例会と年1回以上の公演活動を行っています。

毎年行っている6月の創立記念合宿・8月の夏合宿を始め、新年会・折々の懇親会など、年齢を忘れて合唱活動を楽しんでいます。今までの主な活動など以下のとおりです。

発 足：2003年4月に第1回設立準備委員会開催。2003年6月に第1回練習を実施。

指揮者：2005年4月に向川原 慎一氏を招聘。今年度から音楽監督を委嘱。

ピアニスト：発足から暫くは、数名に依頼。2005年から広江 さき女史、2010年から はやせ ようこ女史。

演奏会など

- 2004年8月に「音の交流会」を三菱重工健保会館で開催。
- 2005年9月に「愛知万博・おまつり広場」公演に出演。
- 2006年8月に「第1回ファミリー合同練習会」を名古屋市音楽プラザで開催し、2007年8月からは「サロンコンサート」と名称を変え、以後毎年秋に開催。第6回(2011年)から9回までは熱田文化小劇場に会場を変更。
- 2009年3月に市民会館で開かれた「第1回 シルバーコーラス交歓発表会」に出演。第2回からはシニアコーラス交歓発表会と改称され、今年で第7回になるが毎年出演している。

プログラム

指揮・編曲: 向川原 慎一
ピアノ: はやせ ようこ

◆ オープニング

曲	作詞	作曲
やまびこ	鼓 あかね	O. di ラッソ

◆ 第1ステージ

日本の民謡集

曲	原曲	作曲・編曲*1
牛追い唄	南部地方民謡	清水 脩 作曲
ソーラン節	北海道民謡	多田 武彦 編曲
刈干切唄	宮崎県民謡	石井 敏 作曲
中国地方の子守唄	岡山県民謡	福永 陽一郎 編曲
最上川舟唄	山形県民謡	清水 脩 作曲

注*1: 編曲とするのが一般的と考えるが、作者の意向を尊重し楽譜に記載の表記とした。

◆ 第2ステージ

第10回コンサート記念特別企画 色とりどり、うたの花束

曲	作詞	作曲
自由の歌	J.ウーランド	J.H. シュトゥウンツ
Hey Jude	J.レノン & P.マッカートニー	
Love Me Tender	E.プレスリー & V.マツソン	
時の流れに身をまかせ	荒木 とよひさ	三木 たかし
Jupiter	吉元 由美	G.ホルスト
十和田の底に	永 六輔	いずみたく
てんとう虫のサンバ	さいとう 大三	馬飼野 俊一
峠の我が家	久野 静雄	アメリカ民謡
遠い世界に	西岡 たかし	西岡 たかし

=休憩(15分)=

◆ 第3ステージ

合唱で聴くオペラ名曲集

賛助出演 混声合唱団 レ・マーニ有志、JMC サポーターズ、
V. O. C(コスモ合唱団)

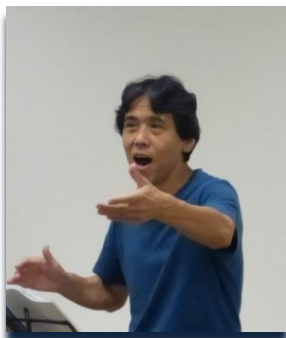
曲	訳詞	作曲
囚人の合唱*2(フィデリオより)	梶岡 章	L.v. ベートーヴェン
ザラストロ、万歳! イシスとオシリスの神よ(魔笛より)	向川原 慎一	W.A. モーツァルト
夕星の歌(タンホイザーより)	鼓 あかね	R.ワーグナー
闘牛士の歌(カルメンより)	向川原 慎一	G.ビゼー
私のお父様: 女声合唱 (ジャンニ・スキッキより)	鼓 あかね	G.プッチーニ
行けわが思いよ金色の翼に乗って*2 :混声合唱(ナブッコより)	訳者不詳	G.ヴェルディ

注*2: ベートーヴェン、ヴェルディによる原曲で演奏。

<お断わり> 事前にお知らせした演奏曲目を、都合により一部変更しています。

出演者紹介

◆ 向川原 慎一



早稲田大学卒業。現在「男声合唱を楽しむ会」をはじめとして、7団体の合唱指揮・指導、及び文化センターの講師を務めている。指導している団体用の編曲のみならず、特殊な編成や事情に合わせた依頼による室内楽や合唱の編曲多数。また歌曲を中心とした作曲活動を続け、2007年の奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門(中田喜直賞の部)では谷川俊太郎の詩「はる」に作曲した作品が最優秀賞を受ける。金子みすゞの一連の詩に取り組み、これまでに数十曲の独唱曲と女声合唱曲を作曲。その一部は2枚のCD録音と楽譜にして発表している。小林研一郎氏に師事。

◆ はやせ ようこ



愛知教育大学音楽科、同大学院修了。在学中より演奏活動を始め、以来、名古屋二期会・名古屋オペラ協会・名古屋市文化振興事業団・愛知県文化振興事業団・三重オペラ協会・岐阜県産業文化振興事業団・名古屋芸術大学・長久手オペラレクチャーコンサートなどで多数のオペラ・オペレッタ・ミュージカルの稽古ピアニスト・コレペティトゥア・ピアノ公演ピアニストを務める。伴奏ピアニストとして活動する傍ら、コーラス指導も手がける。また名古屋芸術大学では長年にわたり、オペラの授業助手を担当している。

◆ 伊藤 春雄



三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所に入社。退社後、東海ラジオ『さん！さん！モーニング』を始め、岐阜放送、CBCラジオなどで、数多くのパーソナリティを務める。また鈴鹿サーキットで30年以上にわたって、F1をはじめフォーミュラニッポン等のレースアナウンサーを担当。最近では地元コミュニティFM放送局を設立するために活動している。

◆ 賛助出演:混声合唱団 レ・マーニ有志

● 混声合唱団 レ・マーニについて

1996年発足。1998年から定期的に演奏会を愛知郡東郷町のコンサートホール「レ・マーニ」で開催している。コンサートホール「レ・マーニ」とともに歩み続けてきた混声合唱団レ・マーニも来年20周年を迎える。2013年から指揮者に向川原 慎一氏を迎え、2016年秋の20周年記念コンサートに向けて毎週、火曜日に2時間の練習を行っている。

● 出演者(9名)

Sop. : 天野 千代 内川富美子 尾澤 雅子 片山さよみ 佐藤まゆみ 永井久美子
Alt. : 大藪 長子 早田 芳子 細谷 和子



練習風景 於:音楽プラザ大リハーサル室

◆ 賛助出演:JMCサポーターズ

• 経緯

職場合唱時代の仲間や、会員の家族またはその知り合いの方々と、2005年の愛知万博公演や、2006年のファミリー合同練習会で一緒に歌った方を中心に、参加していただきました。

• 出演者(22名)

Sop. : 小保方房子 酒向 美恵 中西 葉子 中村 悦子 菫沢 淑子 野上あや子
 間宮 幸子
 Alt. : 岩崎 芳子 小平 弘子 鈴木 令子 高田 幸子 富田 恭子 奈良崎ひさ子
 長橋千鶴子 野々山淑子 野邑サチコ 橋本 益子 古一 令子 山北 桂子
 吉村 英子 吉村 理子
 Ten. : 柳沼 平八

◆ 賛助出演:V.O.C(コスモ合唱団)

• V. O. C(コスモ合唱団)について

河合塾コスモの塾生有志と講師の呼びかけで2003年発足。2005年愛知万博公演参加。年に数回、定期的にデイサービスセンターにて発表。『美容と健康』をモットーに、合唱曲から童謡・唱歌・昭和歌謡にアニメソングまで幅広く、愉しく歌う事が目標。

• 出演者(8名)

Sop. : 植杉 奈央 皿谷 恵 島津 里菜 森井 綾子
 Ten. : 権左 佳彦 杉本 真人 松尾 晋太郎
 Bass : 平川 直樹

◆ 合唱団「男声合唱を楽しむ会」

• 出演者(41名)

Ten. 1: 青島ゆみを 井田 三郎 岩田 照雄 向後 宣彦 橋本 光正 三宅 宏幸
 山田 茂樹 吉田 成吾
 Ten. 2: 伊藤 和久 植田 速雄 大河内康二 末近 邦彦 高瀬 幸夫 林 光明
 堀尾 貞臣 門間 清秀 山中 清 横井 邦明
 Bar. : 石田 重夫 伊藤 晴男 今井 正彦 岩崎 幸男 生越 英三 川上 隆三
 近藤 峯生 島津 和久 高木 修一 塚原 徹也 藤野 倫男 吉村 洋和
 Bass: 遠藤 恭之 大嶋 順治 神谷 秀雄 城戸 俊輔 木村 幹夫 黒尾 純一
 杉山 俊治 武田 睦夫 田中 昭 不動野敏昭 渡辺 善久

• 役員

会 長:大嶋 順治 会 計:門間 清秀
 総 務:岩崎 幸男 生越 英三 広 報:木村 幹夫 石田 重夫
 渉 外:岩田 照雄 楽 譜:木村 幹夫
 パートマネージャー:Ten. 1 岩田 照雄 Ten. 2 堀尾 貞臣 Bar. 島津 和久 Bass 城戸 俊輔
 パートリーダー:Ten. 1 吉田 成吾 Ten. 2 横井 邦明 Bar. 近藤 峯生 Bass 大嶋 順治
 技 術 (会内指揮者) :青島 ゆみを 岩崎 幸男 近藤 峯生

☺JMC あれこれ(1)「名古屋市音楽プラザ」

金山駅から徒歩約6分。ここの2階の大リハーサル室で練習しています。広々として天井の高い会場は合唱の練習に申し分のない環境です。

1階には喫茶サロン、3階には打ち合わせ室があり会議などでも使っています。あなたも是非この環境で一緒に歌いましょう。

演奏曲について

◆ オープニング やまびこ

イタリアで親しまれていた合唱曲。音楽の友社「合唱名曲ガイド110」に選ばれています。歌詞はオープニングのため特別に作詞。

◆ 第1ステージ 日本の民謡集

日本民謡は社会生活の中で祖先により歌われ、それが綿々と歌い継がれたものですが、現代のめまぐるしい時代に生きる私達にとっては、何か懐かしく、心を和ませるものがあります。

• 牛追い唄

岩手県和賀郡地方の牛方の道中歌。牛の背に塩や米などの物資を乗せて、数日の旅を続ける道中で歌ったもの。内容は、年貢の代わりに奉

公に差し出された「お米さん」の話、金山のある南部藩の豊かさ、牛の様子(けろり:耳、かっかり:角、四つ柱:四脚、はらりん:尾)など。

• ソーラン節

北海道西北部沿海の鯺(ニシン)漁の際に、ヤン衆(出稼ぎ漁師)たちが、網の中のニシンを上げる時に歌われた「沖揚げ音頭」が元と言われる。「今宵一夜は緞子の枕」とヤン衆の稼ぎの多

さを歌い、「男度胸なら五尺の身体、どんと乗り出せ波の上」と危険な作業に携わるヤン衆の男気を歌っている。

• 刈干切唄

宮崎県西臼杵郡高千穂地方で、晩秋に山の斜面に密生した萱(かや)を大鎌で刈り取る時に歌われた労働歌。取った萱は天日に干して屋根に敷いたりする。内容は、この山の刈干は済

んだ。明日は田圃で稲を刈ろう。日は暮れて山の谷間は陰って来たので、駒よ早く馬草を負えよ。屋根や壁は萱葺きだが、千木(神社にある屋根の先端で交差させた部材)を置いている。

• 中国地方の子守唄

岡山県の西南部井原市高屋町が発祥の地とされ、山田耕作が独唱曲として編曲・発表して広く愛唱されるようになった。「起きて泣く子の面憎さ」と早く赤ん坊を寝かせたい母親の気持ちが

歌われ、また「一生この子のまめなよに」と宮参りをして子供の幸せな成長をと言う願いが歌われている。

• 最上川舟唄

山形県最上川の船頭歌。最上川は山形県内陸と日本海を結ぶ船運の川として利用された。愛しい人と離れて酒田へ稼ぎに行く男の心情を歌っている。大意は次の通り。俺は酒田へ行くけど元気でいてくれ。流行り風を引かないように。

追い風の所為で、自分の気持ちとは反対に船が早く進んでしまう。俺を恨まず風を恨んでくれ。五間二尺の莫産(ござ)帆を上げて、酒田の大湊へ行くが、あの娘のために頑張って稼ごう。

• 作曲、編曲者について

いずれも日本の合唱界に輝かしい足跡を残されている方です。

氏名	生地(生～没)	略歴
清水 脩	大阪府(1911～1986)	大阪外語大学・東京音楽学校卒業。「月光とピエロ」、「山に祈る」など
多田 武彦	大阪府(1930～)	京都大学卒業。「雨」、「柳河風俗詩」、「富士山」など
石井 敏	東京都(1921～2009)	武蔵野音楽学校・ミュンヘン音楽大学卒業。「枯木と太陽の歌」など
福永陽一郎	兵庫県(1926～1990)	東京音楽学校中退。合唱曲の編曲多数

◆ 第3ステージ 合唱で聴くオペラ名曲集

オペラは約400年前にイタリアで始まりました。高尚で近寄りたいたいというイメージがありますが、本日取り上げたオペラでも、テーマは夫婦愛・メルヘン・純愛・愛と憎しみ・詐欺・失脚と復活など世俗的です。劇の内容もさることながら、何と言っても、有名な作曲家による「歌」が、オペラの真髄ではないでしょうか。

参考に各作曲家の時代を表に示しました。遠いヨーロッパで始まったオペラの曲が時間と空間を越えて、東洋の島国で歌われると言う事に、芸術の普遍性をあらためて感じます。

作曲家	生国	1700	1800	1900
モーツァルト	オーストリア	●————●	(1756生～1791没)	
ベートーヴェン	ドイツ	●————●	(1770～1827)	
ワーグナー	ドイツ		●————●	(1813～83)
ヴェルディ	イタリア		●————●	(1813～1901)
ビゼー	フランス		●————●	(1838～1875)
プッチーニ	イタリア		●————●	(1858～1924)
参考		江戸三大改革 享保	寛政 天保	明治 大正 昭和
		●————●	●————●	●————●

・ 囚人の合唱(フィデリオより)

政治犯として刑務所に収監された夫を助けるために、レオノーレは男装し名前をフィデリオと名乗って刑務所で働き始め、看守の信用を得て最後は夫を救出する。「囚人の合唱」は、夫を捜そうと言うフィデリオの発案で、囚人たちが久しぶりに牢獄から屋外に出された時に歌われる。初めに

「喜べ。自由の空気があふれている」と久しぶりに屋外に出た気持ちを歌い、更に安らぎへの希望を歌っているが、所詮は囚われの身で監視されており、「そっと秘かに目顔で話せよ」という警戒感に変わって行く。

・ ザラストロ、万歳！ イシスの神・オシリスの神(魔笛より)

さる国の王子タミーノは、夜の女王から賢者ザラストロに保護されている娘パミーナを取り戻す様に頼まれる。パミーナの絵姿を見て一目ぼれしたタミーノは、鳥刺しのパパゲーノとともに、ザラストロの与える「沈黙の試練」などを「魔笛」の助けを借り乗り越えて、パミーナと結ばれる。

「ザラストロ、万歳！」は、パパゲーノとパミーナの前にザラストロが現れる場面で信者たちによって歌われる。「イシスの神・オシリスの神」は、これから試練を受けるタミーノたちの成功を祈って、ザラストロと僧侶たちによって歌われる。

・ 夕星の歌(タンホイザーより)

騎士タンホイザーは、愛と快楽の女神ヴェーヌスの所に行った罪で仲間から追放され、ローマへ贖罪の旅に出る。タンホイザーを慕う清純な乙女エリザベートは、自分の命と引き換えにタンホイザーの赦しを請い天国へと旅立つ。ローマでは許さ

れなかったタンホイザーだが、彼女のお蔭で赦されて息絶える。「夕星の歌」は、エリザベートを秘かに慕うタンホイザーの親友ヴォルフラムが、彼女の安らかな昇天を夕星に託して「彼女の魂をどうか導きたまえ」と歌う。

☺JMC あれこれ(2)「<http://www.tanosimu-dg.org/>」

男声合唱を楽しむ会のホームページです。一般の方には、活動の歩みや入会案内などお知らせしていますが、会員のページに当会独自のものがあります。毎回の練習録音は、休んだ時の練習状況や、全体のまとめ具合の確認に有効です。音取り用の音源は、各自ダウンロードして、個人練習に役立っています。この他に、愛唱歌や各種行事の写真なども収めてあります。なお、「パソコンはどうも…」という会員には、CDなどで配布しています。

● 闘牛士の歌(カルメンより)

自由奔放なジプシー女のカルメンに誘惑・翻弄され転落して行く兵士ドン・ホセ。最後はカルメンをナイフにかけると言う悲劇的な結末に。「闘牛士の歌」は、カルメンの居る酒場に闘牛士(トread

ール) エスカミーリョが現れ「乾杯のお返しを軍人の皆様へ。兵士も闘牛士も同じ仲間、喜びのため戦う」と闘牛士の心意気を歌い、ここで初めてカルメンとエスカミーリョが出会い惹かれあう。

● 私のお父様(ジャンニ・スキッキより)

亡くなった金持ちの老人になりすまし、遺言書を作り直して、まんまと財産を相続するジャンニ・スキッキの物語。「私のお父様」は、当初、身分の違いを言われ協力を渋るスキッキに対し、恋人リヌッ

チオを金持ちにして結婚したいスキッキの娘ラウレッタが、「結婚出来なければヴェッキオ橋からアルノ川に身を投げる」と協力を承諾させる場面で歌われる。

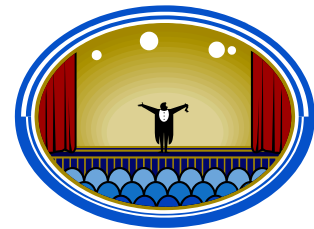
● 行けわが思いよ金色の翼に乗って(ナブッコより)

バビロニアの王ナブッコは、神をも恐れぬ傲慢さのため雷にうたれ、更に娘の裏切りにあい一旦は失脚する。しかし、悔い改め神の許しを受け、王として復活しヘブライ人の虜囚を解放する。「行けわが思いよ金色の翼に乗って」は、ナブッコ

によって囚われたヘブライ人が故郷を思っ「さあ行けよ我が思いよ、麗しき我が故郷の香しき野や丘へ」と歌う。公演時オーストリアの支配下にあったイタリア国民の思いに合致し、イタリアの第二の国歌として愛唱されている。

◆ 主な参考文献など

- 日本民謡辞典: 仲井 幸二郎、丸山 忍、三隅 治雄 著
- 日本の作曲家: 細川 周平、片山 杜秀 監修
- オペラハンドブック: 堀内 修、石戸谷 結子 著
- 各オペラのDVD



♪♪♪ 会員募集中 いっしょに歌いませんか? ♪♪♪

- 練習日 : 月2回 (第2、4土曜日 13:00~16:30)
- 練習場所 : 名古屋市音楽プラザ(金山) 大リハーサル室
- 会費 : 2,500円/月
- 入会金 : 1,000円
- 会の理念 : 歌をこよなく愛し、何時までも若々しく、お互いがお互いを理解し合い、歌を通じて健康で明るく豊かな人生を送る。
- 会の目標 : より深く、熱い情熱を持って自分たちの音楽を模索し続け、他に類のない合唱団を目指す。
- 問合せ先 : 岩田照雄 (090-5094-4773)



6月の創立記念合宿にて…乾杯!



◆ 第11回サロンコンサートのお知らせ ◆

- 日時: 2016年9月22日(木曜 秋分の日) 開場14:00 開演14:30
- 場所: 名古屋市芸術創造センター
- プログラム: 音楽スタッフ会議を中心に検討中